

オフライン点検の環境を設定する(パソコン)

1 [現場一覧]を開く



2 設定したい現場を選択し、[編集する]



3 圏外対応の現場設定で[する]を選択し、[保存する]



設定後、設定現場のすべての点検が「オフライン点検」の仕様になります

▶一部の点検だけをオフラインで実施したい…現場単位での設定になるため、特定の点検のみをオフライン対応に設定できません。オンライン環境でもオフライン点検と同様に「対象選択」「点検実施」「結果反映」の3手順で点検を行う必要があります。

▶既存の現場で設定可能？…はい、既存の現場で設定できるため、圏外用の現場を作成する必要はありません。通常の点検手順に戻す([圏外対応]を[する]から[しない]に変更)場合も、現場の再作成は不要です。

▶[状況照会]メニューから点検実施した場合もオフラインの点検になる？…いいえ、[状況照会]メニューからの点検はオフライン点検には対応していません。通常の点検方法と同様に実施できます。

▶オフライン点検をスムーズに進めるためには？…事前に点検予定を管理しておくことで、オフラインに入る前の準備(点検実施対象の選択)を円滑に進められます。点検対象に「使用頻度」と「使用会社」を登録しておくで、予定に反映します。

オフライン点検を実施する(スマートフォン)

注意 圏外対応の現場であることをご確認ください →(画面上部)

三 実施対象選択 (圏外対応現場) ① 使い方
対象選択 一覧から追加 履歴から追加

1 【オンライン】点検予定の実施対象を一覧に追加し、点検実施の準備をする

オンラインここまで

①[点検実施]メニューを選択

②[予定から追加]

③[未実施の点検を一括追加]

④足りない点検を一覧や履歴から追加

⑤[対象選択を完了して、次へ]

⑥[点検実施に進む]

⑦準備完了

*点検実施する端末で操作します

インターネットがない環境でも点検実施できます

2 【オフライン】点検を実施する

①対象の点検を[実施する]

②実施者、実施場所を適宜選択/入力

③各点検項目をタップ (OK→NG→補修済→対象外をタップで切り替え)

④写真やファイルを追加

⑤[点検完了]

⑥他の点検も同様に実施

点検完了

NGの場合、対象の利用可否選択が必要

利用可否
☒ 可 ☐ 不可

3 【オンライン】点検結果を反映させる

ここからオンライン

①[点検実施を完了して、次へ]

②点検結果を[反映する]

2件の反映が成功しました
※1秒後に実施対象選択に戻ります

反映した点検件数を表示

最初の画面に自動で戻る(未反映の点検は残ります)

注意 必ず当日中に結果を反映します。
*未反映の状態では翌日の点検を開始できません。